

～のびのびスイミング～

妹背牛小学校の子どもたちを対象にした水泳教室「のびのびスイミング」が7月27日から3日間、深川市温水プール「ア・エール」で開かれ、1～6年生の30人が泳ぎの練習を楽しみました。

水に親しみながら、泳力の向上を図ることが目的。学年やレベルに応じてクラスを分け、3日間で自分たちの上達ぶりを確認しました。

練習2日目の28日、初心者コースの子どもたちは水泳指導員に教えてもらいながら、プールサイドにつかまってバタ足の練習をしたり、ビート板を使って泳ぐ感覚を養いました。



夏休みは楽しいことがいっぱい！社会教育も充実

遊びに勉強に大忙しだった小・中学生の夏休みに合わせ、妹背牛町教育委員会は子どもたちの健やかな成長を後押しする社会教育を充実させています。水泳の上達や読書の習慣化、早寝早起きの健康的な生活を推奨するラジオ体操の様子をご紹介します。

～読書活動推進事業～



道内外で活躍する絵本パフォーマー・岸田典大さん（千歳市在住）の読み聞かせを楽しむイベントが7月24日、郷土館で開かれました。

抑揚のある語りとオリジナルの音楽を組み合わせた岸田さんのパフォーマンスは、臨場感たっぷり。子どもたちは絵本の世界に引き込まれた様子で、想像力を育てていました。

～いきいきラジオ体操～



夏休み中の子どもたちは7月25日～8月3日まで、早朝の総合体育館前に集まり、ラジオ体操に参加。友だちや家族と並んで体を大きく動かし、心地よい汗を流しました。

目標を立てて参加賞のシールを集める楽しみや、体操後に朝ごはんを食べる習慣の機会をつくります。

ぼくたちわたしたち たいけんたい

手持ち花火でパチパチ



みんなでバーベキュー



夕食のカレーライスづくり

妹背牛町を離れた集団行動の中で、自立心や協調性を養う社会教育活動「ぼくたちわたしたち体験隊」。今年は8月3～5日の日程で、留萌管内小平町の望洋台キャンプ場に宿泊しました。

各プログラムは、カヌーやヨット体験など、海の町の自然を満喫する内容が盛りだくさん。自分たちで作った料理を味わったり、花火やバーベキューを楽しむ時間もあり、夏の思い出をつくりました。



パドルを持ってカヌー体験



↑出発前に子どもたちと事前の打ち合わせ

2泊3日のキャンプを楽しんだ仲間たち→

モー突進レポート

翔 SHOW TIME たいむ



教育委員会・社会教育グループの渡邊聖（しょう）です。今回は、企画振興グループの田村翔惟主事にかわって、私が「翔たいむ」を担当します。

子どもたちが2泊3日の日程で小平町を訪れた“ぼくわた”（愛称）に同行しました。

私自身、ぼくわたに参加するのは今年で3回目。天候にも恵まれ、一面に広がる日本海と青い空の美しさに感動する子どもたちのキラキラとした表情がとても印象的でした。

親元を離れ、食事の準備や野外レクの企画も自分たちの役割。私の目には、帰りのバスに乗る子どもたちの姿がたくましく映りました。

チャレンジワールド 8月10日

工作体験や施設見学を通じて子どもたちの豊かな心を育む「チャレンジワールド」。今年は上川管内で自然の造形美や太古の生物に触れる機会をつくりました。

子どもたちは、道指定天然記念物に指定されている当麻町の鍾乳洞に入り、神秘的な景観を堪能。続いて、旭川市内の科学館「サイパル」を訪れ、迫力ある恐竜の化石やロボットに興奮した様子でした。



恐竜について学びを深める子どもたち